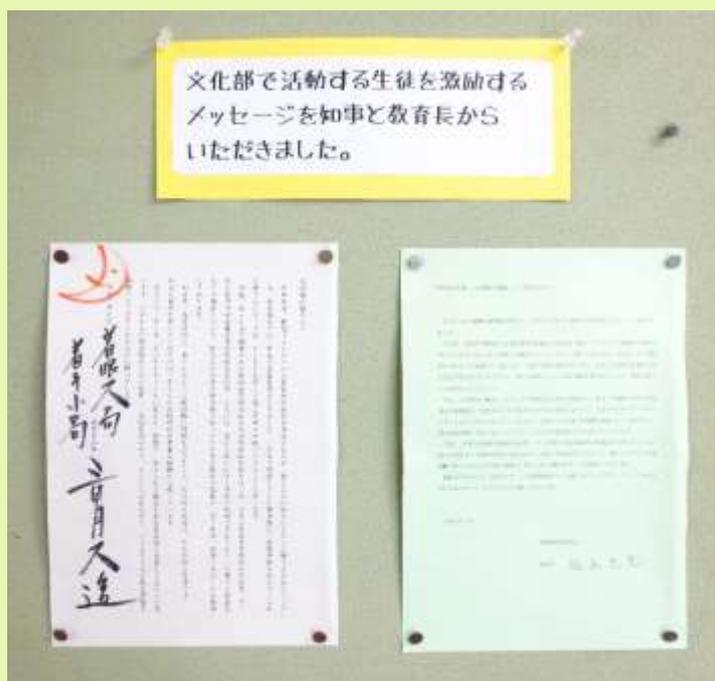


## きょうの米原高校(7月15日)

毎日のように雨が続きます。九州などの国内での災害や、県内でも大雨、洪水、土砂災害の警報や注意報の連日の発令、JRの運行で遅れや運休など心配な状況が続いています。

学校からは、保護者の方へはまちこみメール、みなさんへはTeamsなどを利用して適宜連絡を行いますので、自身の安全を最優先にしながら緊急時にも確実に行動出来るようにしましょう。

さて、本日、滋賀県知事 三日月大造様、滋賀県教育委員会教育長 福永忠克様より、高等学校文化連盟を通じて文化部の生徒のみなさんにメッセージをいただきました。



メッセージは、2階職員室横の掲示板に掲示してありますので、生徒のみなさんをご覧ください。

三日月知事のメッセージに「**着眼大局 着手小局**」という言葉がありました。

物事を大きな視点から見て、小さなことから行うという意味です。「着眼大局」は、物事を全体的に大きくとらえて、要点や本質を見抜くことです。「着手小局」は、細かなところにも配慮して、具体的な作業を実践することです。

このように、全体と部分、目的と手段について考えることは、みなさんが学習でも部活動でも、様々な目標達成や問題解決の場面でも有効な考え方ではないでしょうか。